

## 第1号議案

### 平成31年度 事業報告

#### 1 一般報告

平成29年4月1日から火薬類取締法のほとんどの権限が神奈川県から横浜市、川崎市及び相模原市の政令三市へ委譲されましたので、行政機関として神奈川県及び政令三市のご指導を頂戴しながら事業を推進しております。

協会事業については、重点項目である自主保安体制の強化、充実した保安教育講習会の開催、火薬類消費事業所及び煙火製造施設等への巡回技術指導、火薬類保安責任者等資格試験の実施の他、火薬類による災害の未然防止に係る保安意識の高揚を図るために活動について、神奈川県及び神奈川県警察本部等関係機関のご指導とご協力並びに会員各位のご支援を頂きながら実施することができました。

手帳制度に基づく保安教育講習会は、神奈川県工業保安課、横浜市、川崎市及び相模原市の政令三市消防局、神奈川県警察本部並びに(公社)全国火薬類保安協会登録講師等の方々のご支援を得て実施することができました。

さらに、火薬類取扱保安責任者の国家試験受験者を対象とした特別保安教育講習会として、試験準備講習会及び試験問題解説講習会を各1回開催し、延べ約100名の方々が受講し、合格率向上に大いに寄与できました。

同国家試験については、昨年同様200名の出願者があり、試験監督委員のご協力により、9月1日(日曜日)に「神奈川県立かながわ労働プラザ多目的ホール」に於いて厳正かつ公正に実施しました。

火薬類消費場所等の巡回技術指導については、神奈川県の委託事業「火薬類保安管理技術指導事業」及び相模原市の委託事業「火薬類保安管理技術指導事業」並びに協会事業の「巡回保安技術指導」を併せて、巡回指導委員のご尽力により、火薬類消費場所、貯蔵施設及び煙火製造施設等について実施しました。

以上、当協会が計画した各種の事業は、会員各位のご理解及び行政機関のご協力の下に無事終了することができました。

#### 2 表彰事業(関係他機関による表彰を含む。)

##### ① 会長表彰受賞者

会長表彰は、令和元年10月30日に神奈川県民ホール小ホールにおいて開催された第14回神奈川県高压ガス火薬類保安大会に於いて下記の2名を表彰しました。

火薬類保安功労者	武田 孝夫 (株式会社二ノ倉開発)
	近藤 嘉幸 (人の森株式会社)

##### ② 神奈川県くらし安全防災局長表彰受賞者

神奈川県くらし安全防災局長表彰は、令和元年7月17日に横浜市開港記念会館において開催された令和元年度神奈川県環境保全功労者・工業保安功労者表彰式において表彰されました。

火薬類保安功労者	大宮 敏明 (有限会社パイロテック)
----------	--------------------

##### ③ 神奈川県知事表彰受賞者

神奈川県知事表彰は、令和元年10月30日に神奈川県民ホール小ホールにおいて開催された第14回神奈川県高压ガス火薬類保安大会において表彰されました。

火薬類保安功労者	磯部 孝治 (株式会社ファイアート神奈川)
----------	-----------------------

##### ④ 関東東北産業保安監督部長表彰受賞者

2019年度火薬類保安関東東北産業保安監督部長表彰式は、令和元年12月13日にラフレさいたまにおいて開催されました。

保安功労者	能城 衛 (能城煙火店)
優良事業所	有限会社直井銃砲火薬店

### 3 会員の状況

会員種別	31.4.1現在 会員数	異動状況			2.3.31現在 会員数
		入会	退会	計	
賛助会員	2	0	0	0	2
維持会員	38	1	1	0	38
普通会員	37	0	2	-2	35
計	77	1	3	-2	75

入会 カナガワ装弾(株)  
退会 大和銃砲店  
協拓建設(株)  
三和建設(株)

### 4 各種講習会開催状況

(1) 保安教育講習会 受講者数 477名

保安手帳制度に基づき、保安手帳所持者及び従事者手帳所持者を対象に保安教育講習会と再教育講習会を実施。

月 日	場 所	受講人員	講 師
令和1年6月7日	波止場会館	S 10 H 30 J 13 計 53	神奈川県工業保安課 古久澤 翔太氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 松下 聖氏
令和1年6月16日	神奈川工科大学	S 1 H 42 J 0 計 43	神奈川県工業保安課 古久澤 翔太氏 全火協登録講師 磯部 孝治氏
令和1年9月19日	秦野市消防本部	S 3 H 22 J 26 計 51	湘南地域県政総合センター 山本 紵里砂氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 脇本 保則氏
令和1年10月11日	おだわら市民交流センター	S 2 H 25 J 14 計 41	県西地域県政総合センター 守月 綾花氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 脇本 保則氏
令和1年10月24日	厚木市文化会館	S 2 H 73 J 13 計 88	県央地域県政総合センター 森 祐輝氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 脇本 保則氏
令和1年12月13日	サン・エールさがみはら	S 4 H 71 J 23 計 98	相模原市消防局危険物保安課 別生 耕太郎氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 佐々木 寛氏
令和1年12月20日	波止場会館	S 4 H 67 J 9 計 80	横浜市消防局予防部保安課 内堀 晃佑氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 松下 聖氏
令和2年3月19日	波止場会館	S 11 H 7 J 5 計 23	川崎市消防局予防部危険物課 緒方 祐樹氏 県警生活安全総務課 佐相 堅太郎氏 全火協登録講師 松下 聖氏

※ S:再教育講習 H:黒手帳講習 J:従事者講習

(2) 取扱保安責任者試験準備講習会及び試験問題解説講習会

火薬類取扱保安責任者の国家試験受験者を対象に、試験準備のための火薬類取締法及び一般火薬学の講義を中心とした試験準備講習会並びに過去に出題された問題等の解説を中心とした試験問題解説講習会を行った。

試験準備講習会

開催日	場所	内 容	受講者数	講 師
令和1年7月5日	波止場会館	「火薬類取締法」	49	全火協登録講師 大鋸 春夫氏
令和1年7月6日	波止場会館	「火 薬 学」		全火協登録講師 野副 克彦氏

試験問題解説講習会

開催日	場所	内 容	受講者数	講 師
令和1年8月10日	波止場会館	[火薬類取締法] 及び「火薬学」 に関する過去に出題された重要問題の解説	51	全火協登録講師 大鋸 春夫氏 全火協登録講師 野副 克彦氏

(3) 各種手帳交付状況 交付数 131

種 別	交付数	内 容
保安手帳(黒手帳)	37	再教育講習受講者に交付
	67	取扱保安責任者試験合格者の書類申請による交付
従事者手帳(青・黄手帳)	19	従事者保安教育(手帳交付)講習受講者に交付
	8	発破技士試験合格者の書類申請による交付

## 5 各種会議開催状況

(1) 総会

会議名	期日・場所	内 容
第7回 定時総会	令和元年5月31日 ホテル横浜ガーデン	・平成30年度事業報告・収支決算報告 ・平成31年度事業計画案・収支予算案 ・役員の改選 ・その他

(2) 業務執行理事会

会議名	期日・場所	内 容
第1回 業務執行理事会	平成31年4月 18日 東神興産(株)	・理事会資料について ・役員の改選について ・各種委員会委員候補者について
第2回 業務執行理事会	令和元年8月 7日 東神興産(株)	・保安大会に向けての表彰作業スケジュール及び推薦状況について ・平成31年度火薬類保安研修会について

(3) 理事会

会議名	期日・場所	内 容
第19回理事会	平成31年4月26日 波止場会館	・平成30年度事業報告・収支決算報告について ・平成31年度事業計画案・収支予算案について ・役員改選について ・各委員及び新規入会申込について
第20回理事会	令和元年5月31日 ホテル横浜ガーデン	・会長(代表理事)選出
理事会規則第8条に基づく「書面又は電磁的記録」による同意の意思の確認		【確認期間】令和元年9月1日～9月9日 【議題】火薬類保安功労者会長表彰候補者の推薦 【結果】理事全員の「賛同」及び監事2名の「異議なし」の意思を確認し、候補者全員を会長に推薦

(4) 委員会等

会議名	期日・場所	内 容
表彰選考委員会	令和元年年9月1日 かながわ労働プラザ	・会長表彰候補者について ・県安全防災局長及び各地域県政総合センター所長表彰候補者について
巡回指導委員会	令和2年1月9日 開港記念会館	・事業趣旨及び計画について ・実施方法について
	令和2年2月28日 万国橋会議センター	・巡回指導事業の実施結果について
保安教育講習会 検討会議	令和2年2月28日 万国橋会議センター	・平成31年度保安教育実施報告 ・令和2年度保安教育講習会の日程と講師編成について

(5) 部会

会議名	期日・場所	内 容
煙火部会	令和2年3月19日 河鹿荘	・総会(日本煙火協会 神奈川地区会) ・幹部講習会

## 6 広報活動

- (1) 機関誌「火薬と保安」第159、160号を発行した。
- (2) 火薬類危害予防週間用ポスター及び標語並びに火薬類取扱保安責任者等試験案内、ポスター等の配布を行った。

## 7 火薬類保安研修会

次の内容で研修会を実施した。参加人数は 16名

期 日	研 修 先
令和元年11月21日(木)～22日(金)	昭和金属工業株式会社(茨城県桜川市) 見学 陸上自衛隊 霞ヶ浦駐屯地(茨城県土浦市) 見学

## 8 各種会議・表彰式

会議名	期日・場所	内容
火薬類保安協会全国会議および試験事務所長等研修会議	令和元年5月16日 アルカディア市ヶ谷	主催者からの連絡事項について 令和元年度試験事務について 都道府県協会からの要望・提案事項について
令和元年神奈川県高压ガス火薬類保安大会実行委員会(第1回)	令和元年6月26日 神奈川県庁第二分庁舎	第14回保安大会の概要について 保安大会予算及び負担金について 今後のスケジュールについて
2019年度神奈川県高压ガス・火薬類保安会議	令和元年7月1日 神奈川県庁第二分庁舎	・神奈川県高压ガス・火薬類保安推進体制について ・平成30年工業保安関係事故報告について ・高压ガス・火薬類分科会の平成30年度総括及び今後のスケジュールについて ・県政令市及び各団体の活動報告等について
2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練打合会議(第1回)	令和元年7月3日 銀河アリーナ(相模原市)	2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練の開催計画について
令和元年度神奈川県環境保全功労者・工業保安功労者表彰式	令和元年7月17日 横浜市開港記念会館	火薬類保安功労者: 大宮敏明(有限会社パイロテック)
2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練全体打合会議(第2回)	令和元年7月31日 銀河アリーナ(相模原市)	訓練内容のシナリオについて 会場の配置について
令和元年度神奈川県高压ガス火薬類保安大会実行委員会(第2回)	令和元年9月5日 神奈川県庁第二分庁舎	第14回保安大会の全体計画について 県、事務局団体及び各団体の役割分担の確認について 今後のスケジュールについて
2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練打合会議(第3回)	令和元年9月9日 銀河アリーナ(相模原市)	2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練の内容について
2019年度高压ガス・火薬類保安会議 第2回火薬分科会	令和元年9月19日 神奈川県庁第二分庁舎	「煙火消費における保安距離の基準(神奈川県)」の一部改正について 2019年の事故発生状況について 花火大会における玉皮の飛散状況について 知事表彰制度について
関東地区火薬類保安協会連合会総会	令和元年9月27日 グランディエールブケトーカイ	令和元年度収支決算について 次期の連合会役員の選出について 意見交換
令和元年度登録講師研修会(関東ブロック2)	令和元年10月2日 チサンホテル浜松町	火薬類取締実施状況等(各行政担当者) 講師用資料説明(全火協) 特別講演「火薬類のテロ対策」 総合安全工学研究所 事業部長 中村 順氏 講師相互間の意見交換
2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練	令和元年10月3日 淵野辺公園隣接地(相模原市)	高压ガス燃焼特性紹介 高压ガス基本措置訓練 高压ガス地震防災訓練
令和元年度第14回神奈川県高压ガス火薬類保安大会 見上会長以下 14 名出席	令和元年10月30日 神奈川県民ホール小ホール	知事表彰: 火薬類保安功労者 磯部孝治(株式会社ファイアート神奈川) 火薬類保安協会会長表彰: 別掲2件 記念講演; 「危険物事故における現場対応～高压ガス火災の教訓・二つの安全」 講師 一般社団法人海上災害防止センター 業務部長 萩原貴浩 氏
令和元年度神奈川県高压ガス火薬類保安大会実行委員会(第3回)	令和元年12月2日 神奈川県庁第二分庁舎	第14回保安大会開催結果及び事業報告について 今後の課題について 来年度の開催日程及び会場確保について (令和2年10月26日 県民ホール小ホール)
2019年度高压ガス地震防災緊急措置訓練実施結果検討会	令和元年12月12日 神奈川県庁第二分庁舎	2019年度の反省及び次年度開催についての検討
2019年度火薬類保安関東東北産業保安監督部長表彰式 見上会長出席	令和元年12月13日 ラフレシアいたま	保安功労者: 能城 衛 (能城煙火店) 優良事業所: 有限会社直井銃砲火薬店
2019年度高压ガス・火薬類保安会議 第3回火薬分科会 能城理事、磯部理事出席	令和2年2月18日 神奈川県庁第二分庁舎	「煙火消費における保安距離の基準(神奈川県)」の一部改正について 花火大会における玉皮の飛散状況について 2019年の事故発生状況について 消費エリアが複数の地域センター所管域にまたがる火薬類消費の許可事務について 高压ガス優良事業所等知事表彰要綱の一部改正について

## 9 国家試験事務委託事業

火薬類製造・取扱保安責任者試験

試験期日：令和元年9月1日 試験会場：かながわ労働プラザ

試験結果

内訳	丙種製造	甲種取扱	乙種取扱	合計
申込者数	4名	139名	59名	202名
受験者数	4名	127名	56名	187名
合格者数	3名	98名	42名	143名
合格率	75.0%	77.2%	75.0%	76.5%
全国受験者数	105名	3,379名	906名	4,390名
全国合格者数	64名	2,053名	492名	2,609名
全国合格率	61.0%	60.8%	54.3%	59.4%

## 10 免状交付事務

区分	新規交付	再交付	書換	合計
処理件数	丙種製造	3	0	0
	甲種取扱	97	2	0
	乙種取扱	43	1	2
合計	143	3	2	148

## 11 県・市委託事業

### (1) 神奈川県委託事業

項目	委託内容								
事業名称	火薬類保安管理技術指導事業								
契約期間	令和元年12月24日から令和2年3月10日								
事業目的	火薬類に係る高度の知識と経験を有する専門家の視点から保安管理技術の指導普及を行うことにより、自主保安の確立と定着を図り、火薬類による災害を未然に防止し公共の安全を確保することを目的とする。								
実施対象	<p>火薬類消費場所、煙火製造施設、庫外貯蔵施設の事業所 合計24ヶ所について、巡回指導員(2名1組)が訪問して調査指導を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 火薬類消費場所           <table> <tr> <td>県央地区 (厚木市)</td> <td>2事業所</td> </tr> <tr> <td>湘南地区 (秦野市)</td> <td>2事業所</td> </tr> <tr> <td>県西地区 (足柄上郡山北町) (足柄下郡真鶴町・松田町)</td> <td>6事業所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2事業所</td> </tr> </table> </li> <li>• 煙火製造施設 (厚木市) 1事業所</li> <li>• 販売事業所・貯蔵場所 11事業所 (大和市/海老名市/平塚市/藤沢市/秦野市/横須賀市/鎌倉市)</li> </ul>	県央地区 (厚木市)	2事業所	湘南地区 (秦野市)	2事業所	県西地区 (足柄上郡山北町) (足柄下郡真鶴町・松田町)	6事業所		2事業所
県央地区 (厚木市)	2事業所								
湘南地区 (秦野市)	2事業所								
県西地区 (足柄上郡山北町) (足柄下郡真鶴町・松田町)	6事業所								
	2事業所								
実施内容	<p>各施設の保安責任者等の立会のもと、自主保安の確立と定着に資するよう保安意識の高揚と保安管理技術の向上について指導を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 火薬類の保安責任者を含む取扱従事者に対する保安教育への取り組みとその実施状況</li> <li>(2) 火薬類の消費、製造、貯蔵及び運搬等に係る技術上の基準の遵守状況</li> <li>(3) 自主保安の観点から保安のレベル向上のための情報提供及び自主保安推進に向けた助言</li> </ol> <p>担当巡回指導委員が「火薬類消費場所巡回指導票」、「煙火製造施設巡回指導票」、「火薬庫巡回指導票」及び「庫外貯蔵施設巡回指導票」を作成し、「火薬類保安管理技術指導実施状況書」並びに保安管理技術に関する資料をとりまとめて県に報告した。</p>								

## (2) 相模原市委託事業

項目	委託内容
事業名称	火薬類保安管理技術指導事業
契約期間	令和元年7月1日から令和2年3月31日
事業目的	火薬類に係る高度の知識と経験を有する専門家の視点から保安管理技術の指導普及を行うことにより、自主保安の確立と定着を図り、火薬類による災害を未然に防止し公共の安全を確保することを目的とする。
実施対象	<p>火薬類消費事業所、煙火製造事業所、貯蔵事業所 合計10ヶ所について巡回指導員(2名1組)が立入を行って調査指導を実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火薬類消費場所(緑区) 1事業所</li> <li>・ 煙火製造施設 (中央区、緑区) 3事業所</li> <li>・ 貯蔵施設 (中央区、南区、緑区) 6事業所</li> </ul>
実施内容	<p>各施設の保安責任者等の立会のもと、自主保安の確立と定着に資するよう保安意識の高揚と保安管理技術の向上について指導を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 火薬類の保安責任者を含む取扱従事者に対する保安教育への取り組みとその実施状況</li> <li>(2) 火薬類の消費、製造、貯蔵及び運搬等に係る技術上の基準の遵守状況</li> <li>(3) 自主保安の観点から保安のレベル向上のための情報提供及び自主保安推進に向けた助言</li> </ol> <p>担当巡回指導委員が「火薬類消費場所巡回指導票」、「煙火製造施設巡回指導票」、「火薬庫巡回指導票」及び「庫外貯蔵施設巡回指導票」を作成し、「火薬類保安管理技術指導実施状況書」をとりまとめて市に報告した。</p>

第2号議案

平成31年度決算報告

**貸 借 対 照 表**

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	31年度(a)	30年度(b)	増減(a-b)
<b>I . 資産の部</b>			
1.流動資産			
現金	181,238	41,110	140,128
普通預金	4,623,844	3,560,109	1,063,735
定期預金	1,025,445	1,025,188	257
貯蔵品(図書帳票類)	55,450	54,910	540
前払費用	51,000	51,000	0
未収入金	220,856	454,717	-233,861
流動資産合計	6,157,833	5,187,034	970,799
2.固定資産			
(1)特定資産			
火薬類保安対策引当資産	5,000,000	5,000,000	0
運営安定化対策引当資産	5,000,000	5,000,000	0
特定資産合計	10,000,000	10,000,000	0
固定資産合計	10,000,000	10,000,000	0
資産合計(A)	16,157,833	15,187,034	970,799
<b>II . 負債の部</b>			
1.流動負債			
未払金	0	75,907	-75,907
預り金	22,958	22,158	800
流動負債合計	22,958	98,065	-75,107
2.固定負債			
火薬類保安対策引当金	5,000,000	5,000,000	0
運営安定化対策引当金	5,000,000	5,000,000	0
固定負債合計	10,000,000	10,000,000	0
負債合計(B)	10,022,958	10,098,065	-75,107
<b>III . 正味財産の部</b>			
一般正味財産	6,134,875	5,088,969	1,045,906
正味財産合計(A-B)	6,134,875	5,088,969	1,045,906
負債及び正味財産合計	16,157,833	15,187,034	970,799

# 正味財産増減計算書

自:平成31年4月1日 至:平令和2年3月31日

(単位:円)

科 目	31年度(a)	30年度(b)	増減(a-b)
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費	<b>2,722,000</b>	<b>2,772,500</b>	<b>-50,500</b>
受取会費	( 2,177,000 )	( 2,213,000 )	( -36,000 )
入会金	( 15,000 )	( 0 )	( 15,000 )
負担金	( 530,000 )	( 559,500 )	( -29,500 )
②県・市委託事業収入	<b>349,000</b>	<b>349,000</b>	<b>0</b>
委託事業収入	( 349,000 )	( 349,000 )	( 0 )
③事業収入	<b>7,777,960</b>	<b>7,626,560</b>	<b>151,400</b>
保安教育講習事業	( 4,650,000 )	( 3,749,000 )	( 901,000 )
特別保安教育講習	( 1,252,000 )	( 1,734,000 )	( -482,000 )
手帳交付事業	( 1,239,800 )	( 1,255,500 )	( -15,700 )
図書等頒布事業	( 636,160 )	( 888,060 )	( -251,900 )
④国家試験関連事業	<b>2,112,164</b>	<b>2,081,215</b>	<b>30,949</b>
国家試験受託事業	( 1,991,308 )	( 1,975,498 )	( 15,810 )
免状交付事業	( 120,856 )	( 105,717 )	( 15,139 )
⑤援助金	<b>208,000</b>	<b>195,000</b>	<b>13,000</b>
全火協援助金	( 208,000 )	( 195,000 )	( 13,000 )
⑥雑収益	<b>78,129</b>	<b>91,862</b>	<b>-13,733</b>
受取利息	( 331 )	( 331 )	( 0 )
雑収入	( 77,798 )	( 91,531 )	( -13,733 )
経常収益計 (A)	<b>13,247,253</b>	<b>13,116,137</b>	<b>131,116</b>
(2) 経常費用			
①事業費	<b>7,643,112</b>	<b>7,772,845</b>	<b>-129,733</b>
人件費	( 2,112,200 )	( 2,067,600 )	( 44,600 )
法定福利費	( 480,600 )	( 623,421 )	( -142,821 )
旅費交通費	( 86,270 )	( 158,550 )	( -72,280 )
保安教育講習事業	( 1,028,054 )	( 926,819 )	( 101,235 )
特別保安教育講習事業	( 295,434 )	( 295,398 )	( 36 )
手帳交付事業	( 203,170 )	( 214,937 )	( -11,767 )
国家試験受託事業	( 358,177 )	( 332,837 )	( 25,340 )
巡回指導事業	( 319,301 )	( 270,858 )	( 48,443 )
表彰事業費	( 32,166 )	( 53,780 )	( -21,614 )
研修事業費	( 672,762 )	( 613,038 )	( 59,724 )
活動事業	( 260,620 )	( 220,045 )	( 40,575 )
広報事業費	( 0 )	( 0 )	( 0 )
図書等購入費	( 583,030 )	( 762,215 )	( -179,185 )
印刷製本費	( 397,985 )	( 373,815 )	( 24,170 )
通信運搬費	( 289,824 )	( 263,859 )	( 25,965 )
会議費	( 503,505 )	( 583,528 )	( -80,023 )
事務費	( 5,606 )	( 2,235 )	( 3,371 )
雑費	( 14,408 )	( 9,910 )	( 4,498 )

科 目	31年度(a)	30年度(b)	増減(a-b)
②管理費	<b>4,558,235</b>	<b>4,425,112</b>	<b>133,123</b>
人件費	( 2,175,000 )	( 2,180,000 )	( <b>-5,000</b> )
旅費交通費	( 259,890 )	( 255,920 )	( 3,970 )
什器備品費	( 46,230 )	( 220,644 )	( <b>-174,414</b> )
事務費	( 670,374 )	( 545,744 )	( 124,630 )
光熱水料費	( 77,750 )	( 83,209 )	( <b>-5,459</b> )
消耗品費	( 4,929 )	( 15,270 )	( <b>-10,341</b> )
賃借料	( 1,129,560 )	( 961,920 )	( 167,640 )
負担金	( 80,000 )	( 80,000 )	( 0 )
租税公課	( 74,548 )	( 74,548 )	( 0 )
雑費	( 39,954 )	( 7,857 )	( 32,097 )
③特定資産支出	0	0	0
火薬類保安対策引当金	( 0 )	( 0 )	( 0 )
運営安定化対策引当金	( 0 )	( 0 )	( 0 )
経常費用計 (B)	<b>12,201,347</b>	<b>12,197,957</b>	<b>3,390</b>
当期経常増減額 (A-B)	<b>1,045,906</b>	<b>918,180</b>	<b>127,726</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計 (C)	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計 (D)	0	0	0
当期経常外増減額 (C-D)	0	0	0
当期一般正味財産増減額	<b>1,045,906</b>	<b>918,180</b>	<b>127,726</b>
一般正味財産期首残高	5,088,969	4,170,789	918,180
一般正味財産期末残高	6,134,875	5,088,969	1,045,906

# 財産目録

令和2年3月31日現在

( 単位 : 円 )

科 目	金 額
I 資産の部	
1 . 流動資産	
現金預金	
現金	181,238
普通預金 横浜銀行県庁支店	2,223,861
普通貯金 郵便局 普通貯金	2,399,983
定期預金 横浜銀行県庁支店	1,025,445
その他流動資産	
前払費用 事務所家賃4月分	51,000
未収入金 全火協,,相模原市	220,856
図書帳票類	55,450
流動資産合計	6,157,833
2 . 固定資産	
(1) 特定資産	
火薬類保安対策引当資産 郵便定額預金	4,000,000
火薬類保安対策引当資産 横浜銀行定期預金	1,000,000
運営安定化対策引当資産 郵便定額預金	4,000,000
運営安定化対策引当資産 横浜銀行定期預金	1,000,000
固定資産合計	10,000,000
資産合計	16,157,833
II 負債の部	
1 . 流動負債	
未払金 社会保険料	0
預り金 源泉所得税	22,958
流動負債合計	22,958
2 . 固定負債	
火薬類保安対策引当金	5,000,000
運営安定化対策引当金	5,000,000
固定負債合計	10,000,000
負債合計	10,022,958
正味財産	6,134,875

## 図書帳簿類明細書

図書類

単位:円

内 訳	冊 数	単 價	金 額
火薬類取締法令集	1	4,200	4,200
火薬学	2	3,800	7,600
煙火の製造と保安	2	3,530	7,060
法令の要点	1	1,340	1,340
試験問題の解答と解説	0	3,010	0
保安再教育テキスト(保)	9	900	8,100
従事者教育テキスト(従)	15	770	11,550
合 計			39,850

帳簿類

単位:円

内 訳	冊 数	単 價	金 額
火薬類取扱所帳簿	4	200	800
火工所帳簿	34	200	6,800
火薬類消費帳簿	26	200	5,200
発破記録帳	15	100	1,500
ステッカー	26	50	1,300
合 計			15,600

図書帳簿類合計	55,450
---------	--------

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

#### (2) 固定資産の減価償却方法

該当なし

#### (3) 引当金の計上基準

##### イ 火薬類保安対策基金引当金

火薬類保安対策基金設置規程第2条の基金額に定められた金額について剩余金の一部を計上している。

##### ロ 運営安定化対策引当金

火薬類の消費量、会員数、各種保安教育講習事業等の漸減していく状況に備えるべく、将来にわたり安定した事業運営を行うために、剩余金の一部を積み立てている。

引当金の前期末及び当期末残高は、下表に示したとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
火薬類保安対策基金引当金	5,000,000	0	0	5,000,000
運営安定化対策引当金	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	10,000,000	0	0	10,000,000

### 2 資産及び負債の重要な科目別増加額及び減少額

正味財産増減計算書記載のとおり

# 平成31年度収支計算書

自:平成31年4月1日 至:令和2年3月31日

## I 収入の部

(単位:円)

大科目	中科目	予算額(a)	決算額(b)	増減(b-a)	摘要
1 会費収入	年会費 入会金 負担金	2,863,000 ( 2,213,000 ) ( 0 ) ( 650,000 )	2,722,000 ( 2,177,000 ) ( 15,000 ) ( 530,000 )	-141,000 ( -36,000 ) ( 15,000 ) ( -120,000 )	75社 (昨年 77社) 懇親会、賀詞交歓会、研修会参加費など
2 委託事業収入	委託事業収入	349,000	349,000	0	火薬類保安管理 技術指導事業 神奈川県 249,000 相模原市 100,000
3 事業収入	保安教育講習事業 特別保安教育講習 手帳交付事業 図書等頒布事業	7,550,000 ( 4,000,000 ) ( 1,600,000 ) ( 1,100,000 ) ( 850,000 )	7,777,960 ( 4,650,000 ) ( 1,252,000 ) ( 1,239,800 ) ( 636,160 )	227,960 ( 650,000 ) ( -348,000 ) ( 139,800 ) ( -213,840 )	受講者数 477名 (364) 受講者数 100名 (128) 交付数 171 (172)
4 国家試験関連事業	国家試験受託事業 免状交付事業	2,000,000 ( 1,900,000 ) ( 100,000 )	2,112,164 ( 1,991,308 ) ( 120,856 )	112,164 ( 91,308 ) ( 20,856 )	全火協より (試験経費) 202名 (200) (交付経費) 148件 (131)
5 援助金	全火協援助金	195,000	208,000	13,000	巡回指導 153,000 講習会援助金 55,000
6 雑収入等	受取利息 雑収入	70,200 ( 200 ) ( 70,000 )	78,129 ( 331 ) ( 77,798 )	7,929 ( 131 ) ( 7,798 )	
当期収入合計(A)	13,027,200	13,247,253	220,053		
前期繰越収入差額	5,088,969	5,088,969	0		
収入金合計(B)	18,116,169	18,336,222	220,053		

## II 支出の部

(単位:円)

大科目	中科目	予算額(a)	決算額(b)	増減(b-a)	摘要
1 事業費		<b>8,445,000</b>	<b>7,643,112</b>	<b>-801,888</b>	
	人 件 費 ( 2,100,000 )	( 2,112,200 )	( 12,200 )	給与	
	法 定 福 利 費 ( 700,000 )	( 480,600 )	( -219,400 )	健康保険、厚生年金等	
	旅 費 交 通 費 ( 120,000 )	( 86,270 )	( -33,730 )	通勤費、出張交通費	
	保 安 教 育 講 習 事 業 ( 1,100,000 )	( 1,028,054 )	( -71,946 )	会場費、講師謝礼、全火協へ	
	特 別 保 安 教 育 講 習 事 業 ( 320,000 )	( 295,434 )	( -24,566 )	会場費、講師謝礼、	
	手 帳 交 付 事 業 ( 230,000 )	( 203,170 )	( -26,830 )	手帳送料、全火協へ(@920円)	
	国 家 試 験 受 託 事 業 ( 400,000 )	( 358,177 )	( -41,823 )	会場費、免状送料、監督員謝礼	
	巡 回 指 導 事 業 ( 300,000 )	( 319,301 )	( 19,301 )	指導員謝礼、会議費	
	表 彰 事 業 費 ( 70,000 )	( 32,166 )	( -37,834 )	記念品代、懇親会費	
	研 修 事 業 費 ( 750,000 )	( 672,762 )	( -77,238 )	バス代、昼食費、宿泊費など	
	活 動 事 業 費 ( 250,000 )	( 260,620 )	( 10,620 )	防災訓練、保安大会、煙火部会へ	
	広 報 事 業 費 ( 10,000 )	( 0 )	( -10,000 )		
	図 書 等 購 入 費 ( 750,000 )	( 583,030 )	( -166,970 )	試験問題集、火薬学、法令集など	
	印 刷 製 本 費 ( 400,000 )	( 397,985 )	( -2,015 )	コピー代、封筒	
	通 信 運 搬 費 ( 280,000 )	( 289,824 )	( 9,824 )	電話代、切手、宅配便など	
	会 議 費 ( 640,000 )	( 503,505 )	( -136,495 )	総会、賀詞交、全国会議、理事会など	
	事 務 費 ( 5,000 )	( 5,606 )	( 606 )	ファイル、USBメモリーなど	
	雜 費 ( 20,000 )	( 14,408 )	( -5,592 )	振込手数料協会負担分など	
2 管理費		<b>4,582,200</b>	<b>4,558,235</b>	<b>-23,965</b>	
	人 件 費 ( 2,180,000 )	( 2,175,000 )	( -5,000 )	給与	
	旅 費 交 通 費 ( 260,000 )	( 259,890 )	( -110 )	通勤費、出張交通費	
	什 器 備 品 費 ( 60,000 )	( 46,230 )	( -13,770 )	パソコンソフト、卓上ランプなど	
	事 務 費 ( 600,000 )	( 670,374 )	( 70,374 )	税理士報酬、PCサポート料、コピー用紙など	
	光 熱 水 料 費 ( 90,000 )	( 77,750 )	( -12,250 )	電気、水道代	
	消 耗 品 費 ( 10,000 )	( 4,929 )	( -5,071 )	ゴミ袋、蛍光灯など	
	賃 借 料 ( 1,129,560 )	( 1,129,560 )	( 0 )		
	[家賃] [ 663,000 ]	[ 663,000 ]	[ 0 ]	51,000円/月×13ヶ月	
	[リース代] [ 466,560 ]	[ 466,560 ]	[ 0 ]	コピー機、セキュリティソフト	
	負 担 金 ( 80,000 )	( 80,000 )	( 0 )	全火協会費 7万円、関東連合会費 1万円	
	租 税 公 課 ( 90,000 )	( 74,548 )	( -15,452 )	法人市民税、県民税、印紙代	
	雜 費 ( 82,640 )	( 39,954 )	( -42,686 )	家賃振込手数料など	
当 期 支 出 合 計 ( C )	13,027,200	12,201,347	-825,853		
当 期 収 支 差 額 ( A )-( C )	0	1,045,906	1,045,906		
前 期 繰 越 収 支 差 額 ( D )	5,088,969	5,088,969	0		
次期繰越収支差額(A)+(D)-(C)	5,088,969	6,134,875	1,045,906		

# 公益目的支出計画実施報告書

## 31年度(平成31年4月1日～令和2年3月31日)の概要

1. 公益目的財産額	13,629,465
2. 当該事業年度の公益目的収支差額((1)+(2)-(3))	11,229,791
(1)前事業年度の末日の公益目的収支差額	10,413,588
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	7,067,203
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	6,251,000
3. 当該事業年度末日の公益目的財産額	2,399,674
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	計画作成時点の見込みに比べ、本年も保安教育講習事業において実施事業収入が増加し、公益目的支出差額が減少はしたもの、順調に推移していると考える。 平成26年度において公益目的支出差額が計画額を大幅に上回ったため、本事業年度終了時に公益目的財産額の実際の残額と計画の残額とで920,919円の差額がある。 そこで、昨年提出をした「公益目的支出計画実施報告書」に記載のとおり今後の実施事業の規模を鑑みて、完了予定事業年度は令和4年3月31日で変更はない。

合計	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	
公益目的財産額	13,629,465	13,629,465	13,629,465	13,629,465	13,629,465
公益目的収支差額	8,836,176	10,413,588	10,308,872	11,229,791	11,781,568
公益目的支出の額	6,521,696	7,048,183	6,521,696	7,067,203	6,521,696
実施事業収入の額	5,049,000	5,832,000	5,049,000	6,251,000	5,049,000
公益目的財産残額	4,793,289	3,215,877	3,320,593	2,399,674	1,847,897

1. 火薬類保安管理 技術指導事業	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	
公益目的財産額					
公益目的収支差額	5,789,808	5,696,477	6,754,776	6,643,227	964,968
公益目的支出の額	1,213,968	1,242,847	1,213,968	1,295,750	1,213,968
実施事業収入の額	249,000	349,000	249,000	349,000	249,000
公益目的財産残額					

2. 保安教育 講習事業	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	
公益目的財産額					
公益目的収支差額	3,046,368	4,717,111	3,554,096	4,586,564	507,728
公益目的支出の額	5,307,728	5,805,336	5,307,728	5,771,453	5,307,728
実施事業収入の額	4,800,000	5,483,000	4,800,000	5,902,000	4,800,000
公益目的財産残額					

## 監査報告

平成31年4月1日より令和2年3月31日までの間における一般社団  
法人 神奈川県火薬類保安協会の平成31年度(2019年度)収支決算について監  
査を執行したところ、関係帳簿及び証拠書類は適正かつ正確に処理されていた  
ことを報告致します。

令和2年4月13日

監事 今村透夫 

監事 滝本直樹 